

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	日軽松尾株式会社					
代表者名	氏名	島田 一雄	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県上田市下之郷813-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	23 非鉄金属製造業				
主たる事業の概要	2輪・4輪部品のアルミニウム合金鋳物鋳造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,926	2,867	2,730	2,853	3,041
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	6,135	6,010	5,733	6,014	6,372
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	11		9	9	9
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	25				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

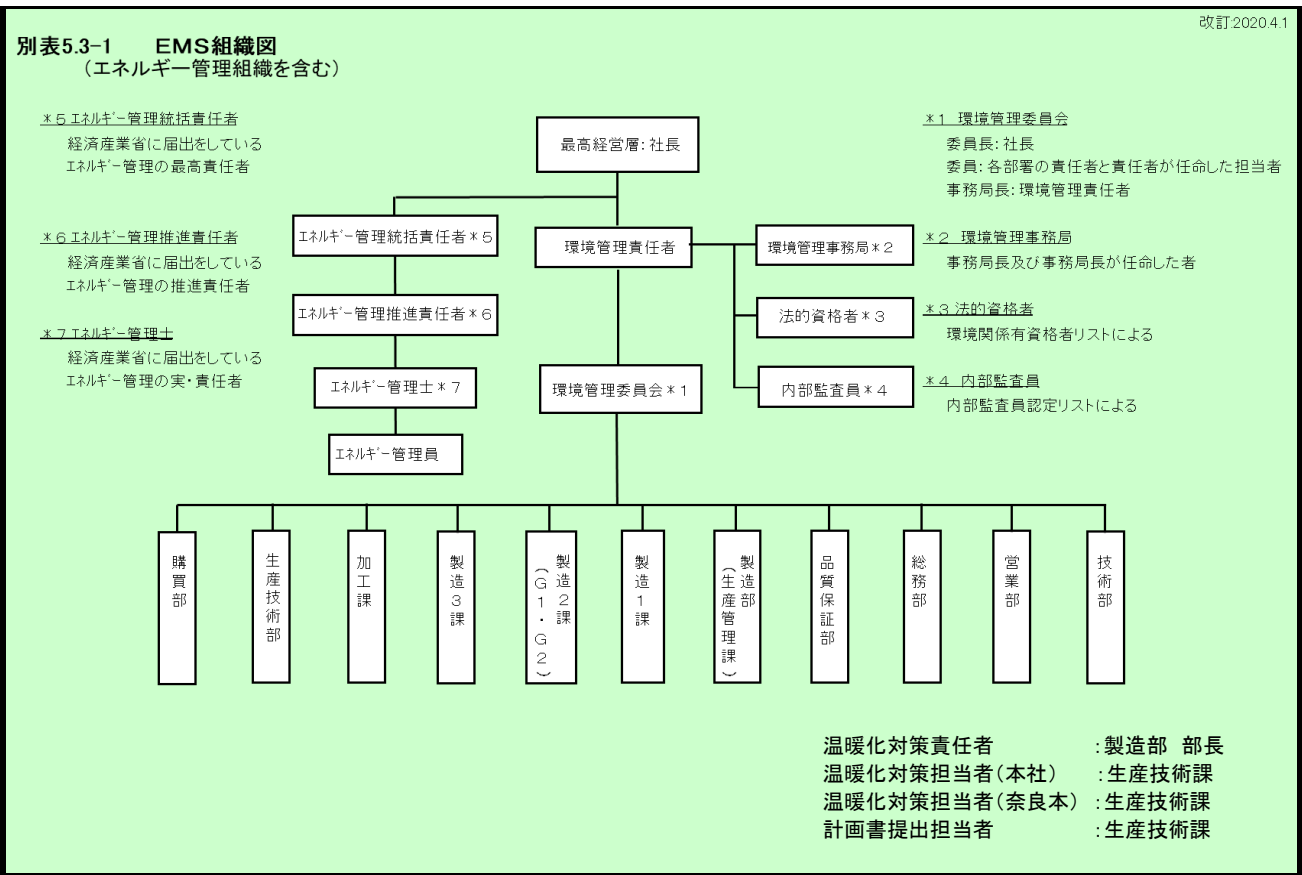
<input type="checkbox"/>	ホームページ	本社にて閲覧 9:00～15:00 生産技術部生産技術課 0268-38-0008
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- ・資源とエネルギーの有効利用を推進
- ・エネルギー利用効率を上げ、エネルギー消費量の低減を図る
- ・廃棄物の削減と、リサイクル化促進

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境管理委員会 年4回 (3ヵ月毎)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	6,135	t-CO ₂	重み付け重量	6,108.00	単位	ton
2019年度	調整後排出量	6,135	t-CO ₂	基準原単位	1.00	t-CO ₂ /	ton
目標年度	目標排出量	6,010	t-CO ₂	目標原単位	0.98	t-CO ₂ /	ton
2022年度	目標削減率	2.03	%	目標削減率	2.00	%	
目標設定に関する説明	2019年度は生産量が落ち込み、排出量がかなり減少したが、2021年度以降は生産量の回復が見込まれる。 生産計画等を見直し、排出量削減に取り組んでいく。						
第一年度	排出量	5,733	t-CO ₂	重み付け重量	6,164.00	単位	ton
	削減率	6.55	%	原単位	0.93	t-CO ₂ /	ton
2020年度	調整後排出量	5,733	t-CO ₂	原単位削減率	7.00	%	
	削減率	6.55	%				
排出量等の増減理由	年度の後半より、生産量が予算計画よりも大幅に増え排出量も増加してきたが、製造ラインの集約等の変更効果がみられ全体として削減につながった。						
第二年度	排出量	6,014	t-CO ₂	重み付け重量	6,953.00	単位	ton
	削減率	1.97	%	原単位	0.86	t-CO ₂ /	ton
2021年度	調整後排出量	5,825	t-CO ₂	原単位削減率	14.00	%	
	削減率	5.05	%				
排出量等の増減理由	前年度より生産量が増加することにより、溶解炉・熱処理炉の稼働率が大幅に上がった。年度の最終月度から電力をCo2フリー電力に切替たことにより排出量を多少押さえることが出来た。						
第三年度	排出量	6,372	t-CO ₂	重み付け重量	6,866.00	単位	ton
	削減率	-3.87	t-CO ₂	原単位	0.93	t-CO ₂ /	ton
2022年度	調整後排出量	4,059	t-CO ₂	原単位削減率	7.00	%	
	削減率	33.83	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	電力のCO2フリー電力を継続している。 溶解炉を1台省エネ炉に入れ替えた。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	25	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380753	高輝度放電ランプ等効率の 高いランプの導入	2020～ 2022	30	2020～ 2022	13
2	エネ起	329999	ボイラ、工業炉、蒸気系統、 熱交換器等に係るその他の削減対策	2020～ 2022	150	2020～ 2022	5
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,122	1	4,279	1	4,680	1	5,338
1,500k1未満	1	2,013	1	1,454	1	1,334	1	1,034
合計	2	6,135	2	5,733	2	6,014	2	6,372

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	1	1	3	2
合計	1	1	3	2
自動車総数	11	9	9	9
次世代車導入割合	9.1	11.1	33.3	22.2

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	本社、奈良本の各工場を回り満載にて出荷。 帰り便は、空パレットをお客様を回り回収してくる。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2005年
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	・廃棄物の排出量削減。・不良率低減活動。		2020～2022年

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の排出量削減。(2020～2022) ・不良率低減活動。(2020～2022) ・2021年3月より、中部電力Co2フリー電力に切替 ・2022年11月：本社 第一工場 溶解炉1台を省エネ炉に入替
